

令和 6 年 度 事 業 報 告 書

I 業 務

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、イスラエルによるガザ地区への攻撃継続など国際社会の平和と安定を阻害する状況が続く中で、円安の進行、物流 2024 年問題等により、飼料、燃料その他生産資材の価格が高止まりして畜産経営、特に酪農は未曾有の厳しい状況に晒された。

畜産をめぐる厳しい経営環境に鑑み、令和 4 年度から実施している畜産関係施設貸付事業における附加貸付料率の引下げ（1.0 % → 0.7 %）等諸般の措置を継続した上で、貸付需要の動向、国等の助成措置等に対応しつつ、畜産の振興、乗馬の普及及び地方競馬の実施に必要な機械施設等の導入への支援等を行う次の事業を実施した。

1. 畜産関係施設貸付事業 1,719,506 千円 (2,023,218 千円) (() 内は前年度。税抜き、以下同じ)

畜産経営の近代化及び体質の強化を図り、併せて畜産物の供給を担う畜産農家等の健全な発展を通じて高品質で安全な畜産物の安定供給に資するため、低廉なリース方式により畜産関係施設の貸付けを行った。この中で、国の補助付リース事業【畜産クラスター事業（畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業）、畜産 I C T 事業（畜産経営体生産性向上対策事業）、中央酪農会議補助事業】のほか都単独の事業の要件を満たすものについても、畜産農家等の負担を一層軽減した貸付けを行った。

貸付機械施設では、自給飼料生産に必要なロールベアラー、トラクター、ローダー等のほか、バルククーラー等の一般的な機械施設に加え、生産能力アップ・省力化を進める先端技術を活用した搾乳ロボット、哺乳ロボット、自動給餌機、発情発見装置、牛行動モニタリングシステム等の先進的な機械施設の貸付けを行った。

(1) 飼料生産利用施設 999,215 千円 (1,198,691 千円)

① 草地造成用機械施設

草地造成のため、畜産関係団体に対し、オフセットシュレッダー、ブロードキャスター 3 基、1,997 千円の貸付けを行った。

② 自給飼料生産利用機械施設

牧草等自給飼料の生産利用のため、農協等を通じ畜産農家等に対し、トラクター、ホイールローダー、ロールベアラー、マニアスプレッダー等 187 基、997,218 千円の貸付けを行った。

(2) 家畜家きん飼養管理施設 585,658 千円 (779,670 千円)

① 生乳生産合理化施設

ア 搾乳施設

酪農経営の合理化を図るため、農協等を通じ畜産農家等に対し、搾乳ロボット、パイプラインミルカー、ミルキングパーラー等 40 基、71,970 千円の貸付けを行った。

イ 生乳冷却貯蔵施設

生乳の流通合理化と品質改善を図るため、農協等を通じ畜産農家等に対し、バルククーラー等 33 基、164,715 千円の貸付けを行った。

ウ 生乳検査機械

乳質の管理と品質の向上を図るため、農協及び農協を通じ畜産農家に対し、搾乳システム分析装置等 3 基、6,888 千円の貸付けを行った。

② 精液保管等施設

家畜の改良を促進するため、畜産関係団体及び農協に対し、液体室素輸送容器等 2 基、8,795 千円の貸付けを行った。

③ 畜舎環境改善機械施設

畜舎等の飼養環境改善を図るため、畜産関係団体及び農協等を通じ畜産農家等に対し、清掃システム、ホイルローダー、自動給餌機、超音波画像診断装置等 98 基、277,187 千円の貸付けを行った。

④ 中小家畜管理機械施設

中小家畜の飼養管理の合理化を図るため、農協及び農協等を通じ畜産農家等に対し、ホイルローダー、育雛器、自動薬品添加装置、保温装置等 17 基、56,103 千円の貸付けを行った。

(3) 家畜畜産物流通施設 134,633 千円 (44,857 千円)

① 家畜市場機械施設

家畜取引の合理化を図るため、畜産関係団体に対し、セリシステム 1 基、4,170 千円の貸付けを行った。

② 食肉食鶏処理流通施設

食肉食鶏の処理流通の合理化を図るため、畜産関係団体に対し、皮剥機、吸収式冷水器等 3 基、123,450 千円の貸付けを行った。

③ 鶏卵又は生乳処理流通施設

鶏卵又は生乳の処理流通の合理化を図るため、農協及び農協を通じ畜産農家に対し、電磁流量計、ソフトクリーム製造機等 3 基、7,013 千円の貸付けを行った。

平成 22 年度から行っている貸付期間の延長・短縮は、223 基に適用した。

また、平成 23 年度から導入している信用保険への加入は、加入額で 819,563 (前年度 811,054) 千円 (消費税込)、貸付額に対する割合で 50.4% (同 47.3%) となった。

2. 乗馬施設貸付事業 82,064 千円(162,329 千円)

乗馬の普及を促進するため、乗馬の健全な普及を目的とする全国団体である（公社）全国乗馬倶楽部振興協会を通じ、乗馬クラブ（8 団体）で使用する馬積載箱、乗馬シミュレーター、ウォーキングマシン、トラック等 14 基、82,064 千円の貸付けを行った。

3. 地方競馬用施設貸付事業 1,377,071 千円(874,944 千円)

地方競馬の振興を図るため、地方競馬主催者等 5 団体（岩手県競馬組合、岐阜県地方競馬組合、愛知県競馬組合、（株）日本レーシングサービス、（一社）関東地方公営競馬協議会）に対し、日本中央競馬会及び地方競馬全国協会の承認を受けた貸付事業実施計画に基づき、地方競馬統合ネットワークシステム、中継番組制作機材、投票券発払機、トラクター等 11 基、1,377,071 千円の事業を行った。

4. 調査研究及び普及啓発等事業 4,545 千円（4,545 千円）

畜産農家での家畜排せつ物処理の負荷軽減と堆肥・肥料の安定供給を促進するため、アナモックス菌群を活用した省エネ型畜産排せつ物処理技術及び悪臭低減コンポスト化技術の開発について調査研究を行った。

馬事・畜産の普及啓発を推進する事業への助成は行わなかった。

5. 貸付資産の譲渡・除却

（1）貸付期間終了譲渡

平成 26 年度から令和 6 年度までに貸し付けた施設のうち、貸付期間の終了した貸付施設を借受者へ譲渡した。

557 基、取得に要した価額 3,253,957 千円、譲渡額 264,327 千円（取得価額（補助付の場合、補助金相当額を除く）の 10%相当又は無償）

（2）除却

離農等の理由による貸付契約の途中解約を行った。

34 基（畜産施設貸付）、精算額 51,008 千円

Ⅱ 協会運営

1 理事会、評議員会等

令和6年6月5日 第1回理事会

- 1 令和5年度事業報告及び決算について
 - 2 補欠の理事の候補者について
 - 3 補欠の評議員の候補者について
 - 4 令和6年度定時評議員会の招集について
 - 5 行政庁への提出書類について
- 〔報告事項〕職務の執行状況について

令和6年6月27日 定時評議員会

- 1 令和5年度事業報告及び決算について
- 2 補欠の理事の選任について
- 3 補欠の評議員の選任について

令和6年6月27日 第2回理事会

理事長の選定について

令和6年9月20日 第3回理事会（書面決議）

- 1 補欠の理事の候補者について
- 2 補欠の評議員の候補者について
- 3 令和6年度第1回臨時評議員会について

令和6年9月26日 第1回臨時評議員会（書面決議）

- 1 補欠の理事の選任について
- 2 補欠の評議員の選任について

令和7年3月5日 第4回理事会

- 1 令和7年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について
- 2 令和6年度第2回臨時評議員会の招集について
- 3 公益財団法人畜産近代化リース協会業務方法書の一部変更について
- 4 公益財団法人畜産近代化リース協会職員給与規程の一部改正について
- 5 公益財団法人畜産近代化リース協会職員就業規則の一部改正について
〔報告事項〕 職務の執行状況について

令和7年3月24日 第2回臨時評議員会

令和7年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

2 監査等

令和6年5月22、23日 令和5年度の業務及び決算状況について、袖山公認会計士事務所の会計調査を受けた。

令和6年5月29日 令和5年度事業の運営及び会計経理全般について、秋元監事の監査を受けた。

令和6年11月22日 令和5年度の業務及び経理状況について、地方競馬全国協会の監査を受けた。

令和7年1月30、31日 令和6年度の業務及び経理状況について、袖山公認会計士事務所の期中会計調査を受けた。

3 行政機関への提出、申請等

令和6年6月27日 内閣総理大臣 事業報告等に係る定期提出書類を内閣総理大臣あて提出した。

令和6年7月24日 内閣総理大臣 代表者、評議員及び理事の変更届を内閣総理大臣あて提出した。

令和6年11月1日 内閣総理大臣 評議員及び理事の変更届を内閣総理大臣あて提出した。

令和7年3月28日 内閣総理大臣 令和7年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類を内閣総理大臣あて提出した。

4 業務推進上の主要会議

(1) 業務推進事務打合せ会議

令和6年12月5日、東京都内において、各都道府県、畜産協会及び主要借受者団体等を招集し、貸付事業の現況と実施上の留意事項等の説明会をWeb方式を併用して開催した。

(2) 貸付機械施設販売業者情報交換会

令和7年2月14日、東京都内において、全国の販売業者を招集し、貸付事業の現況と貸付機械施設の売買上の留意事項等の説明を行うとともに関連情報を交換する会議を開催した。

Ⅲ 評議員及び理事の異動

下記のとおり異動があった。

	辞 任		就 任	
	辞 任 者	辞 任 年 月 日	就 任 者	就 任 年 月 日
評 議 員	竹 中 美 晴	令和6. 6. 27	松 島 浩 道	令和6. 6. 27
	三 国 貢	令和6. 9. 26	岡 田 征 雄	令和6. 9. 26
	吉 田 享 史	令和6. 9. 26	山 元 護 大	令和6. 9. 26
理 事	飯 高 悟	令和6. 6. 27	高 橋 孝 雄	令和6. 6. 27
	浅 見 謙二郎	令和6. 6. 27	間根山 禎 之	令和6. 6. 27
	楯 岡 信 一	令和6. 9. 26	相 川 貴 志	令和6. 9. 26